



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
お正月はごちそうがいっぱい、食生活がみだれがちになります。
早くいつもの生活にもどれるようにしましょう。

お正月にお雑煮を食べよう!

お雑煮はお正月に食べる伝統的な日本料理です。
お雑煮に欠かせないものは、古くから神様の食べ物とされていました。
旧年のうちにちをついて歳神様に供え、元旦にそのお供えをお下がりとしていただく際、お雑煮にします。
お雑煮を食べる際には旧年の収穫や無事に感謝し、新年の豊作や家内安全を祈ります。

いろいろなお雑煮

お雑煮は、もちの形やだし汁の味付け、具材の種類など、地方や家庭によって様々です。
いろいろな組み合わせで楽しんでみるとよいでしょう!



七草粥を食べよう!

1月7日の朝に七草粥を食べると、一年中病気をしないで健康に過ごせるといわれています。当初は「七草粥」は「七種粥」といって、七種の穀物(米、麦、あわ、きび、ひえ、ごま、小豆)を粥にして食べていたといわれています。鎌倉時代にはそれが七種の野草(芹・薺・御形・繁縝・仏の座・松(蕪)・蘿蔔(大根))にかわりました。どれもからだの調子を整えてくれる栄養素をたっぷり含んでいます。七草粥を食べて、お正月のごちそうで疲れた胃を休め、暖かい春の訪れを待ちましょう!



キッズチャレンジクイズ

鏡餅はどれでしょう？



正解：③
鏡餅の大小2つの中は、福が重なるという意味があります。
鏡餅の上に乗っているのは、みかんではなく“だいだい”という果物です。
果さや寒さに強く、長生きで縁起が良い木といわれています。

きせつの食べ物探偵団♪「カブ」

カブの選び方

ピンとしている
みずみずしい

張りがある
ヒゲ根が少ない

鮮やかな緑

栄養素
ビタミンC(風邪予防)

豆知識
カブを食べるときは、根が主だと思われがちですが、
栄養価は葉のほうが高いです。根の大部分は水分ですが、
葉には、β-カロテンやビタミンE、C、カルシウムなどが
豊富に含まれています。



カブサラダ

材料:2人分

材料A	カブ	80g(中1個)
	ニンジン	16g(1/12本弱)
	カブの葉	適量
	キュウリ	26g(1/4本)
	ハム	10g(1枚)
	塩	少々
	醤油	3g
	オリーブオイル	2g
	柚子の皮	少々

①カブ、ニンジンはいちょう切り、
カブの葉は小口切り、
キュウリは半月切りにする

②ハムは2cmの角切りにする
③ビニール袋にペーパーで水気をきった

材料Aを入れてしっかり口をしめて、手でよく揉む
④水気が出たら袋から水を出し、
千切りにした柚子の皮を加えて混ぜる



ミルクぜんざい

材料:2人分

切り餅	100g(2個)
牛乳	200g(1カップ弱)
薄力粉	3g(小さじ1)
つぶあん	17.5g(大さじ1)

①切り餅を半分に切って、オーブントースターで焼き色が付くまで焼く
②鍋に牛乳と薄力粉を入れ、だまにならないようによく混ぜてから

火にかけ、とろみがすこしついたら火を止める

③お椀に①を入れて、②を注ぎ入れ、つぶあんを
上にのせたら出来上がり

